

学びの機会を拡げる



兵庫県立大学
UNIVERSITY OF HYOGO

「副専攻プログラム」のご紹介

「副専攻」とは、所属学部「主専攻」以外にも各自の学びの機会を広げるため、特定のテーマを設定し、学部を超えて設けられた教育課程です。

兵庫県立大学では、これからの時代にとって必要性の高い3つのテーマを選び、副専攻プログラムを用意しています。どのプログラムも、フィールドワークや体験プログラム、課題解決提案などの通常の講義形式とは違ったスタイルで、主体的に学べるような科目としています。

修了要件を満たすと修了証書が交付されます。



副専攻「地域創生リーダー教育プログラム」

兵庫県やまちづくりに 関心がある

学部・大学を超えて、地域で地域の方とともに考え、地域課題に取り組む人材を育成するための教育プログラムを実施しています。



副専攻「グローバルリーダー教育プログラム」

英語や海外のことに 興味がある

グローバルリーダーとしての素養を身につけた人材を育成するため、特別編成の少人数教育プログラムを実施しています。



副専攻「防災リーダー教育プログラム」

防災や復興支援に 興味がある

『防災マインド』（防災への優れた知識と行動する心）を有する人材を育成するため、学部横断型の防災教育プログラムを実施しています。





地域創生リーダー教育プログラム RREP(Regional Revitalization Education Program)

学部・大学を越えて、地域に入り、地域の方とともに、地域で学ぶ

現代社会の高度化、複雑化した地域課題に対応するために、チームで課題解決を実践できる力を身につけるプログラムです。フィールドワーク・インタビュー・GISなどを駆使した問題発見・課題設定とプロジェクトの企画・運営による実践知を通じて、「調査分析力」「事業マネジメント力」「協働力」「構想提案力」にわたる4つのスキルを身につけます。それにより地域創生に貢献する学際リーダーシップ（「地域システムを俯瞰する姿勢」「生成的に対話する姿勢」「未来の共創を促す姿勢」）を育成します。修了生には「学際リーダー（地域創生）」の称号が授与されます。

カリキュラムマップ



※大学院プログラムでは「コミュニティ・プランナー」の称号の取得も可能です。

こんな課題に取り組んでいます。

・三田市で地域課題解決のため公共施設を活用した企画に挑戦



兵庫県立人と自然の博物館で来館者の声を参考にしたツリー作成や、親子で楽しむ認知症予防イベントの実施。

・姫路市の中心部で SDGs に貢献する活動を推進



「だれもが住み続けられるサステナブルなまちづくり」をテーマに活動。

プログラム受講生から

地方の方々にインタビューをすると、地域に対しての思いや課題を学生の私たちだからこそ話してくれることもあり、実際に自分の目で見て自分の耳で聴くことの大切さに気がきました。地域の“生の声”を聴くことは難しかったですが、地域の方と協働して課題解決に取り組んだ経験は社会人になっても新たにプロジェクトを立ち上げる原動力になっています。

大学院ではコミュニティ・プランナーとして地域の方が持つ想い・願いを次世代へつなぐ活動をしていました。



社会科学部
丸山智也
(JA兵庫六甲に就職)

地域の方から - 都市から農村の課題まで -

家（下宿）と学校（とバイト先）の往復で終わるには大学生活はもったいないです。ヤン・ゲールは「都市とは一生かけて取り組みたいことに会える場である」と言っています。そう、まちは課題にあふれています。

まちに出かけて、机の上の学びを生かし、未来の自分の可能性と出逢いましょう。

一緒になって地域の問題点を見つけ出し、それぞれの視点や知識、経験を活かしながら課題解決につなげていく機会となることを意識しています。実際にたくさんのアイデアをいただき地域が元気になっています。関わる世代が幅広いことで実際に取り組んでみて思ったことも共有し、学びを深めていただきたいと思います。



スローンサティ
米谷様



農業みきや
春下様

参加者の声



- ・フィールドワークのある授業は、他のどの授業に比べてもユニーク！
- ・本気で問題に立ち向かう大人のカッコよさも学べた！
- ・地域の人との関係づくりが本当に大切なことを実感！
- ・座学では得られない貴重な経験ができた！
- ・出会った場所・体験・人、全てが私の世界を広げてくれた！





グローバルリーダー 教育プログラム (GLEP)

未来のグローバルリーダー、集まれ！ (GLEP: Global Leader Education Program)

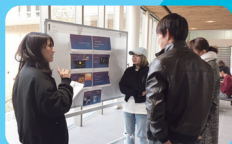
異文化に対する理解を深め、グローバル社会に必要な素養を身につけたグローバル人材として、将来国際社会や地域で活躍できる能力を養うためのプログラムです。英語によるコミュニケーションやプレゼンテーションスキルを身につけ、仲間と協同して課題解決に取り組むことで、これからの国際社会や地域で活躍できる人材を目指しませんか？

1 年次前期

グローバルリーダー教育プログラムに応募

1 年次後期

グローバルリーダー教育プログラム開始



英語でプレゼンテーション



ネイティブによる活発な授業



リーダーシップを学ぶ合宿



志の高い
仲間と
学べる！

プログラムの特徴

少人数制
海外体験研修
語学力向上
探究型学習
学部・学年を
越えた学び合い

4 年次修了時

語学要件を満たし、必要単位数
を取得すると修了証書を授与

国際社会や
地域で活躍する
人材へ！

2 年次～4 年次

文理融合のグローバル
プロジェクトに挑戦！

アメリカ・フランス・中国等での
実務体験チャンス

海外で
短期実務体験！

生の体験で
視野を広げ
コミュニケーション力
を上げる！

グローバルプロジェクト演習(海外研修)



現地の人々との交流や外国語でのディスカッション

カリキュラム

1 年次

学部合同で基礎を学ぶ

2～4 年次

プロジェクト型演習

修了

グローバル
人材へ！

※カリキュラムは一部変更となる可能性があります。

参加者の声



- ・英語のプレゼンテーションを通して自ら考える能力が付いた！
- ・学部を超えて高い意識を持った仲間と出会い、刺激を受けた！
- ・外国人が混ざっている場が当たり前に感じられるようになった！
- ・キャリアプランに役立ち、将来のビジョンが描けるようになった！
- ・海外研修に参加して自分の人生観が大きく変わった！





防災リーダー教育プログラム

様々な経験、知識の習得を通して「人間力」を身につける

この副専攻では、防災・減災・復興に関する幅広い知識、学び考えたことや経験を仲間たちと共有し、被災地等の現場にボランティアとして身を置き、自ら感じ、何ができるのかを考えながら、現場力を磨きます。さらに、被災した方々、仲間たちなど、様々な人とふれ合い、困った時に助け合えるコミュニケーション能力を高め、危機的な状況で力を発揮できる実践力を身につけます。その結果、社会に出たときに遭遇するさまざまな危機に冷静かつ的確に判断・行動する総合的な力(人間力)を持った人材を育成しています。

座学だけでは
習得できない

現場
(実践)力

コミュニ
ケーション力

判断力

すなわち、

人間力 が身に
つきます。

被災地や地域社会で役に立つ「人間力」を身につけたいと考えている意欲的な人や大学4年間で「自分はどういった人間なのか」とか「地域・社会の課題解決のために自分は何ができるのか」といった「自分探し・自分磨き」をしたいと考えている人のための副専攻です。

皆さんも、兵庫県立大学の主専攻の学部+副専攻「防災リーダー教育プログラム」で学び、充実した大学生活を送りませんか。

東日本大震災被災地でのボランティア活動

実践的なフィールドワーク



がれき撤去



自衛隊による実践訓練講義



傾聴活動



地域防災イベントへの参加

防災リーダー教育プログラム
カリキュラム
マップ

